

一位ヶ岳

学校だより 令和4年2月号
長門市立 俵山小学校



<チャレンジ目標> 地域に私たちの元気を届けよう 何ごとにもチャレンジしよう

2022年を迎えて

1月11日(火)に、全校児童が体育館に集合し三学期の始業式を行いました。始業式では、代表児童7名が三学期の目標や決意を発表しました。

本を読むこと、計算を速くできるようにすること、習字が上手になること、外国語の勉強をがんばること、縄跳びをすること、テストをがんばること、元気に過ごすことなど、それぞれの児童が自分の目標をもつことができました。

校長からは、寅年にちなんで「**トライ**」(=新しいことに失敗をおそれずやってみる)することを話しました。

学校には学期があり、始まりと終わりがあります。それぞれの終わりに振り返りを行い、それぞれの始めに目標を立てることで少しずつ成長していきます。子どもたちにとっては毎年がかけがえのない1年間になります。教職員一同、今年も一日一日を大切に教育活動に専念してまいります。



地域のみなさんと新年を迎えました

昨年末には、新年を迎える恒例行事として、竹林ボランティアのみなさんが正面玄関に門松を設置してくださいました。児童数名も協力し、松・竹・梅で飾りつけをしました。

また、学校水田で育てた稲のわらを使って、全校児童がしめ縄づくりをしました。地域や保護者のみなさんの指導により、立派なしめ縄をつくることができました。



お年寄りとの交流 ～湯町サロン訪問～



12月16日に、1・2年生が湯町サロン（JA山口県俵山支所）を訪問しました。お年寄りの方々へ、俵山小学校の紹介、鍵盤ハーモニカやハンドベル演



奏、ダンスの披露をしました。最後に輪投げゲームで小学生とお年寄りが対戦し、交流を深めました。冷たい雨の降る日でしたが、会場と心が温かくなりました。子どもたちの元気をお届けできていたら幸いです。

気持ちをこめて ～書き初め大会～

1月14日に、日本の伝統行事の一つである「書き初め」を全校児童で行いました。1・2年生は硬筆で、3～6年生は毛筆で取り組みました。3～5年生はお手本を見ながら、6年生



は自分で決意や目標を表す四字熟語を考えて、筆をとりました。感染症対策から一同に会さずに各教室で行いましたが、放送でおなじみの箏曲『春の海』を聴きながらはりつめた空気の中で一人ひとりが気持ちを込めて集中して書き上げることができました。



2月の神

出典『金子みすゞ全集』
JULA出版局

夢のないときや、どこにある。
夢のないときや、わからない。
夢のないときや、ないゆゑに。

そして晝間はどこにゐる。
書も夢見る子供等の、
夢から夢を飛んで渡る。

一寸法師はどこにゐる。
一寸法師は身がかるい、
夢から夢を飛んで渡る。

夢から夢を

金子みすゞ

1～3月の授業日は、わずか51日。6年生は47日目に卒業を迎えます。学習も総仕上げの期間になります。新しい学年や中学校進学に向けて、子どもたちには1日1日を大切に過ごすとともに、学校や家庭、地域でいろんな発見をして、いろんなことにトライしてほしいと願っています。